

春日市  
地域活動  
指導員だより

No.111

2018.1月号



発行：春日市教育委員会  
社会教育課

TEL 092-575-4121  
FAX 092-593-7380

地域で子どもを育てる活動情報をお寄せください(イベント予告可)  
地域活動指導員が取材に伺います。

春日市青少年育成市民会議主催

# 春日市六中・生徒会サミット研修会

昨年12月2日(土)に春日西中学校の星雲ホールにて「春日市六中・生徒会サミット研修会」が開催されました。

市内全中学校の新生徒会役員が一堂に会し、はじめに生徒会の主旨や目的、役割についての講義を受け、生徒会役員としての心構えや考え方、リーダーとしてあるべき姿について学びました。

生徒たちは研修の中で6つの心得について実践を交えながら学び、自分たちの学校生活をよりよいものとするために自ら行動し、伝え、実践する大切さを実感したようです。

生徒会役員がこれから各中学校のリーダーとしてそれぞれの課題にどのように取り組みどのような成果を得るのか、8月の発表会を楽しみにしたいと思います。

また、この生徒会サミットをきっかけに、中学校卒業後も高校の生徒会や成人式実行委員会での活動など、さまざまな場面で活躍を続けている先輩も多くいます。

ここでの学びや気づきを更に高めながら、各学校のリーダーとしてまた地域の未来の担い手として成長を続けてほしいと思います。



## 研修の6つの心得

積極的な姿勢

謙虚な心

整理整頓

時間管理

全員参加

一日一生



アンビシャス広場や子ども会など、社会教育に関する情報は、春日市ホームページ内『子育て・教育』『社会教育』からご覧いただけます。

# 中学生ボランティアの活動紹介

春日市では年間を通して多くのイベントが開催され、その中でさまざまな形で中学生たちがボランティアとして活躍しています。

地域での活動は、自分たちが育った場所を知る良い機会でもあり多くの人に見守られながら成長したことを感じる機会にもなっています。

今回は、春日市の未来の担い手として地域の人と共に生きいきと活躍する中学生の姿を紹介します。

## 地域との交流活動 ～各地区敬老会、地域清掃～

地域の方からの呼びかけで敬老会や夏祭りで太鼓の腕前を披露したり各地区の清掃活動などに黙々と取り組むなど、さまざまな地域行事の中で活動に励む中学生に対し、感心する声や感謝の言葉が寄せられています。

夏休み期間中のラジオ体操や夏祭りなどでも、小学生や幼児に対しやさしく接しながらその活動をサポートする姿が見られ、地域の中で成長した中学生が更に自分より年下の子どもたちの成長に関わっていく「育ちの循環」を感じることができます。



下白水北地区ラジオ体操  
(春日西中学校の生徒)



下白水北・南地区 夏祭り  
(春日西中学校の生徒)



天神山地区自治会敬老会  
(春日南中学校の生徒)



春日野中学校区清掃活動  
(春日野中学校の生徒)

## 夜の図書館 ～ぶんぶんゴマ、星の器の作成～

11月12日(日)に行われた春日市民図書館で行われたイベント、『夜の図書館』の中に設けられた 秋の星座のおはなし のコーナーでは、春日東中学校のボランティア部の生徒が、来館者に『ぶんぶんゴマづくり』や『星の器』の折り方を教えていました。恥ずかしそうにしている子どもには「一緒にやってみる？」と声をかけるなど、積極的に子どもたちに関わることができました。



星の器制作のサポート  
(春日東中学校の生徒)



## 弥生の里かすが奴国の丘フェスタ ～勾玉づくり、火おこし体験等のサポート～



勾玉づくり体験サポート  
(春日中学校の生徒)



火おこし体験のサポート  
(春日北中学校の生徒)

9月23日(土)に奴国の丘の歴史公園と歴史資料館を会場とした「奴国の丘フェスタ2017」が開催されました。

この日設けられた体験ブースでは、市職員から事前に研修を受けた春日中学校と春日北中学校の生徒18名が、勾玉づくりや火おこし体験、古文書のワークショップコーナーで春日市の歴史に触れるイベントのサポーターとして活躍しました。



# トピックス

## 平成29年度「第2回かすがアンビネット」

平成29年12月6日(水)開催

春日市社会教育課では、アンビシャス広場同士のネットワークづくりのために「かすがアンビネット」を開催しています。

今回は、市内19広場から31名が参加し、講師の福岡県アンビシャス広場連絡協議会会長藤田弘毅(ふじたこうき)さんに、アンビシャス広場活動の必要性と活性化のための取り組みについての講話の後、グループごとに分かれて折り紙ヒコーキの作成を行いました。

一枚の紙と広い場所さえあれば、幼児から大人まで年齢に関係なく遊べる折り紙ヒコーキは、折り方のコツやポイントを学び、創意工夫することで飛行距離や飛行時間を延ばすこともできます。

1月には白水小学校の体育館をお借りして『アンビシャス広場対抗 第2回折り紙ヒコーキ大会 in 春日』を開催しますので、そこに向けて広場で練習を重ね、子どもたちに福岡県大会出場の標準記録を更新してほしいと思います。



### 「第2回 アンビシャス広場 折り紙ヒコーキ大会 in 春日」

日時 平成30年1月27日(土)

10:00~(受付9:30~)

場所 春日市立白水小学校 体育館

主催 春日市アンビシャス広場

折り紙ヒコーキ大会実行委員会

### 春日市ふれあい文化センターイベント

## 夜の図書館

夜の図書館実行委員会主催



春日市民図書館キャラクターくるくる



11月12日(日)に開催された『夜の図書館』では、日頃目にしている様子とは違った雰囲気 of 図書館を味わうことができました。

ふれあい文化センター新館の正面玄関を入ると、図書館へ通じる通路や図書館内も合わせて約650個のあんどんが並べられていました。

やわらかな灯りが照らし出す幻想的な雰囲気の中、蓄音機から流れる音楽、木管アンサンブルの生演奏、秋の星座のお話などの催し物が用意されました。

また、『かすがモノクロ写真館』では、春日市の今と昔の風景を同じアングルで撮影した写真が映し出され、来館者からは懐かしいとの感想がもれ聞こえていました。

## 平成 29 年度 成人式実行委員会

春日市では新成人を中心とした『成人式実行委員会』を組織し、『新成人による新成人のための成人式』を執り行っています。

今年度は6名の実行委員が企画、運営について話し合いを重ね記憶に残る成人式にするために準備を進めてきました。

これまで多くの方に見守られながらこの日を迎えることができたことに感謝し、少しでも地域に恩返ししたいという理由で実行委員会に参加した人もいます。

実行委員長の嶋村俊寛(しまむらとしひろ)さんは、「成人の日を迎え、社会の一員として責任ある行動をとると同時に、これからも様々な挑戦を重ねながら成長していきたい」と語ってくれました。

式典当日はあいにくの天気となりましたが、大役をやり遂げた6人の晴れやかな表情が印象的でした。



## ボランティア交流会～夢を拓く

平成 29 年 12 月 25 日、クローバープラザにて初めて行われたボランティア交流会は、国際的に奉仕活動に取り組んでいる団体「国際ソロプチミスト福岡 - やよい」が主催で行ったもので、『夢を持ち、それを実現しよう』というプログラムの一環としてボランティアに関心を持つ中学生の「しゃべり場」として開催されました。

40名の中学生が参加しアイスブレイクゲームで打ち解けたあと、既に実践しているボランティア活動について発表し、グループに分かれての意見交換やテーマに沿ってまとめた内容の発表を行いました。

今回この交流会に参加した理由は、地域で活動した際に「ありがとう」と言われたことが心に残り、人の役に立つことがしたいと思ったからという生徒が多く、その思いを大切にしながら今後も活動を続けてほしいと思います。



## キラリ春日の人

九州大学4年生  
(春日西中学校卒業生)

いしかわ けんた  
★ 石川 賢人さん ★



先日、『地域とともにある学校づくり推進フォーラム(東京会場)』で登壇し、地域の中で多くの人に見守られながら育った自分だからこそできることがあると語った石川さん。

「春日西中学校時代は副会長として生徒会に関わっていたが、残念ながら六中サミットには参加する機会はなかった。

平成26年に参加した成人式実行委員会と同じ新成人の仲間やそこに関わってくれた当時の社会教育課の方との出会いが今の自分の活動につながっていると思う。

昨年1月に参加した内閣府主催の『青年リーダー研修会』には全国からさまざまな人が集まっていた。その人たちと出会う前は、ボランティア活動をしている自分は少し変わっているのかな?と思うこともあったが、研修会に参加したことによって、全国いろいろな場所に自分と同じような思いをもった同世代の仲間がいるということがわかり、すごく勇気が出た。

今後は幼児から大人まで幅広い年齢層の学びに関わっていきたい。高校時代、壁にぶつかり悩んだこともある。その時気づいたことは楽しく学ぶことの大切さ。学校の授業の中では難しいこともあるので、自分の経験を生かしながら子どもたちが楽しく学べるお手伝いが出来たらいいと思う。そして、その子たちに『あんなお兄ちゃんになりたい』と思ってもらえたらうれしい。」と語ってくれた。